

令和8年2月10日

太田市議会議長 星野 一広 様

太田市議会創政クラブ
久保田 俊

行政視察報告書

- 1 期 日 令和8年1月28日（水）から
1月30日（金）までの3日間
- 2 視 察 地 神奈川県茅ヶ崎市、静岡県磐田市、愛知県清須市
- 3 視察事項 (1) 神奈川県茅ヶ崎市
・観光振興ビジョン・地域独自の観光商品開発について
(2) 静岡県磐田市
・磐田版おせっかい事業について
(3) 愛知県清須市
・子育てアプリについて
- 4 参 加 者 4名
久保田 俊
矢部 伸幸
高田 靖
川岸 靖隆
- 5 視察概要 別添のとおり

(1) 神奈川県茅ヶ崎市議会 視察概要

茅ヶ崎市の概要 (令和7年6月1日現在)

- ・面積 35.7 k m² ・人口 245,099 人 ・世帯数 108,947 世帯
- ・市制施行 昭和22年10月1日
- ・一般会計予算額 (当初) 令和7年度:1038.8 億円
令和6年度:932.3 億円
- ・議員定数 28人
- ・政務活動費 (議員一人当たりの月額) 50,000 円

視察事項

「観光振興ビジョン・地域独自の観光商品開発について」

・目的

本市の観光振興においては、豊富な歴史文化資源や産業遺産を有しながらも、それらを効果的に結びつけた観光商品開発や持続的ににぎわい創出に課題を抱えている。茅ヶ崎市は、コロナ禍を契機に「100万人が1回訪れるまちではなく、1万人が100回訪れるまち」というコンセプトのもと、ローカルツーリズムとイベント・マルシェによるまちなか観光を推進し、リピーター創出と地域経済活性化を両立させている。本視察では、同市の観光振興ビジョンにおける基本方針と実践手法、特に地域資源を活かした独自の観光商品開発と官民連携によるにぎわい創出の仕組みを学び、本市における持続可能な観光振興策の構築に資することを目的とする。

・所感

茅ヶ崎市の観光振興ビジョンで最も注目すべきは、大量誘客ではなくリピーター重視という明確な戦略転換である。従来の観光施策が一過性の集客を目指すのに対し、同市は地域住民と近隣自治体からの繰り返し来訪を促進することで、持続的なまちなかのにぎわいと地域経済の循環を実現している。この考え方は、本市が目指すべき「住んでよし、訪れてよし」の地域づくりと合致しており、大いに参考になる。特に、行政が主導するのではなく、市民や事業者が主体的にイベントを企画し、行政は環境整備とサポート役に徹する官民の役割分担は、限られた行政資源を効果的に活用する上で重要な示唆を与えている。本市においても、市民や事業者の自主性を引き出す仕組みづくりが求められる。また、「Choice!CHIGASAKI」による地

域ブランド化と道の駅を拠点とした情報発信は、本市の観光商品開発において具体的に応用可能である。本市にも優れた地域資源が存在するが、それらを体系的に選定・ブランド化し、効果的に発信する取り組みは十分とは言えない。茅ヶ崎市のように20品目を厳選してPRすることで、地域の魅力を分かりやすく伝えることができる。さらに、SNSを活用した継続的な情報発信やドラマ・CM撮影支援によるメディア露出の強化は、本市の認知度向上に直接活用できる手法である。本市では観光情報の発信が断片的になりがちだが、茅ヶ崎市のようにルール化と投稿頻度の強化により、計画的かつ継続的な情報発信体制を構築する必要がある。今後は、本市の強みである製造業や歴史遺産を観光資源として再評価し、市民・事業者・行政が一体となった観光商品開発とプロモーション戦略を展開することで、交流人口の増加と地域活性化を実現していきたい。



茅ヶ崎市議会、議場

(2) 静岡県磐田市議会 視察概要

周南市の概要 (令和7年12月31日現在)

- ・面積 163.45 k m² ・人口 164,056 人 ・世帯数 72,002 世帯
- ・市制施行 平成17年4月1日
- ・一般会計予算額 (当初) 令和7年度: 869.7 億円
令和6年度: 742.4 億円
- ・議員定数 26 人
- ・政務活動費 (議員一人当たりの月額) 25,000 円

視察事項

「磐田版おせっかい事業について」

・目的

太田市は自動車産業を中心とした製造業の集積地として発展してきたが、近年は中小企業の人手不足、技術承継、販路開拓などの課題が顕在化している。一方で、市内には高い技術力を持ちながら経営資源の制約から十分な支援を受けられていない企業も少なくない。こうした状況を踏まえ、本視察では、磐田市が実施する「磐田版おせっかい事業」の取り組みを調査することを目的とした。同市では市職員が企業を直接訪問し、課題やニーズを丁寧に聞き取り、支援機関の専門家と連携して課題解決に伴走する仕組みを構築している。システム化、ホームページ作成、商品開発、生産現場改善など具体的な成果事例を学び、太田市における中小企業支援の質的向上に資する知見を得ることを目指した。

・所感

磐田市の「磐田版おせっかい事業」は、企業側からの相談を待つのではなく、市職員が積極的に現場に足を運び、企業の潜在的な課題まで掘り起こす点に最大の特徴がある。見積・受発注のシステム化や無料ホームページ作成支援など、中小企業が自力では着手しにくいデジタル化への支援、音階カスタネットのような新商品開発支援、さらには5S推進による生産現場改善まで、幅広い分野で具体的な成果を上げている点は高く評価できる。特に印象的だったのは、市職員が単なる窓口業務にとどまらず、支援機関の専門家との橋渡し役として機能し、課題解決まで伴走する姿勢である。この「おせっかい」という親しみやすい表現も、行政の敷居を低くし

企業との距離を縮める効果を生んでいる。太田市においても、製造業を中心とした産業構造は磐田市と共通点が多く、この取り組みは大いに参考になる。現状、太田市の企業支援は商工会議所や産業支援センターを中心に展開されているが、支援を必要としながらも自ら相談に来ない企業、いわゆる「支援の空白地帯」に届いていない可能性がある。磐田市のようなアウトリーチ型の支援体制を構築することで、潜在的な課題の早期発見と解決が可能になると考える。具体的には、市職員の企業訪問体制の整備、支援機関との連携強化、デジタル化や販路開拓などの重点支援メニューの設定を提案したい。太田市の産業競争力を維持・強化するためには、企業に寄り添い、徹底的にお世っかいをする支援の仕組みが不可欠である。



磐田市役所前

(3) 愛知県清須市議会 視察概要

清須市の概要 (令和8年1月1日現在)

- ・面積 17.35 k m² ・人口 66,852 人 ・世帯数 31,346 世帯
- ・市制施行 平成17年7月7日
- ・一般会計予算額 (当初) 令和7年度 : 355.23 億円
令和6年度 : 305.41 億円
- ・議員定数 21人
- ・政務活動費政務活動費 (議員一人当たりの月額) 15,000 円

視察事項

「子育てアプリについて」

・目的

太田市では令和8年2月1日からOTAすくすく手帳「母子モ」の運用を開始する。清須市は平成27年3月から子育てアプリ「キヨスマ」を導入し、その後「母子モ」へリニューアルした実績を有している。本視察では、清須市におけるアプリ導入の経緯、市民ニーズの把握方法、運用コストの実態、利用促進策、業務効率化の効果など、導入から運用に至る一連のプロセスを調査することを目的とする。特に、アプリとWEBサイトの役割分担、多言語対応の課題、利用者拡大のための広報戦略など、先行事例から得られる知見を太田市の円滑な導入と効果的な運用に活かすため、実践的な情報収集を行うものである。

・所感

清須市の子育てアプリ導入は、第1期子ども・子育て支援事業計画における市民調査で情報発信への不満が明らかになったことが契機であり、市民の声を起点とした施策展開は高く評価できる。その後、ワークショップやアンケート調査を通じて「アプリが使いにくい」「存在を知らなかった」といった率直な意見を収集し、改善につなげている点は、利用者目線に立った姿勢として参考になる。特に「母子モ」へのリニューアルに際し、アプリとWEBサイトを個別委託してそれぞれの特性を活かす方針は、妊娠・出産・育児の記録管理という個人的機能と、幅広い子育て情報発信という公共的機能を最適化する合理的判断である。一方で課題も明確である。運用開始から約2か月で新規ダウンロード数が137件という数値は、

清須市の年間出生数を考慮すると決して高いとは言えず、利用者拡大が急務である。清須市自身も周知方法を課題として認識しており、特にアプリは多言語対応しているにもかかわらず、周知用チラシが日本語版のみという点は、外国人住民への配慮が不十分と言わざるを得ない。太田市においても外国人市民が増加している現状を踏まえると、多言語での情報提供は必須である。太田市が令和8年2月から「母子モ」を導入するにあたり、清須市の経験から学ぶべき点が多い。第一に、母子健康手帳交付時や乳幼児健診など、確実に保護者と接点を持てる機会を活用した周知徹底である。第二に、SNS や子育て支援拠点との連携など、多様な広報チャネルの確保である。第三に、導入当初から多言語対応の周知資料を整備し、すべての子育て世帯に情報が届く体制づくりである。また、利用者の声を継続的に収集し、機能改善につなげる PDCA サイクルの確立も重要である。清須市の先行事例を教訓として、太田市では導入初年度から高い利用率を達成し、真に子育て世帯に寄り添ったサービスとなるよう、戦略的な取り組みを進めるべきである。



清須市議会、議場